

明専スクールの修了して

生命体工学研究科 人間知能システム工学専攻M2

松本 生弥



参加にあたって

私が明専スクールに参加したきっかけは、所属研究室教授からの案内でした。案内された際に初めて「明専スクール」という取り組みについて知り、何を学べるのか、どのような経験が待っているのか、といった興味を抱き、その答え合わせをするために参加を決意しました。早すぎる回答になってしまいますが、参加することができました。

明専スクール×オンライン

明専スクールのプログラムは講義とグループワークの二部で構成され、初日と最終日の夜には希望参加制で

懇親会が開催されました。

講義パート

講義パートでは、「企業について」「明専の歴史について」などのテーマに焦点を当てた深い知識について学びました。個人的に、「売価」「原価」「利益」の関係について、新しい考え方を得ることができました。

グループワークパート

グループワークでは、メンバーと協力し、課題について討議しました。今回は「入社後に技術に堪能なる士君子としてどう行動していくか」という課題が与えられ、正解の無い課題について悩みながら話し合い、チームによつては生成AIを活用し、自分たちなりの行動指針を見つけることに尽力しました。

今回、オンライン形式で開催されたことで、場所の制約が無くリラックスした環境で話し合いをすることができました。その一方で細かいニュアンスの齟齬や連絡頻度のばらつき

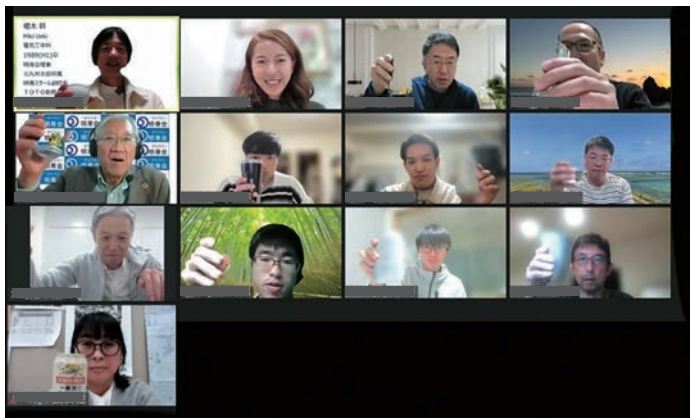
など、オンラインならではの課題も感じました。しかし社会的にリモートワークが推進されていることから、今回のスクールを通して予習することができ、良かったと感じています。

懇親会

Zoomとフードデリバリーを活用したオンライン懇親会がありました。懇談会ではチームメンバー以外との交流や先輩方との交流をすることができました。終始和やかな雰囲気です。学生からの質問や学生宛への質問など講義中ではできない深い話をすることができました。



グループ討議の様子



懇親会の様子

最後に

最後になりましたが、素晴らしい経験を提供してくださった花本先生、植木さん、OB・OGの先輩方、事務局の方々、そして一緒に学んだ同期のメンバーに心より感謝申し上げます。学んだことは、社会人になる前の準備として、また社会人になった後の困難に直面した際の指針として活用していきます。これらの経験を糧に、自己成長を続け、社会への貢献を目指していきます。

(株)ニコンシステム 就職予定